



会長
森川 伸治

～ ポストコロナの定時総会 ～

COVID-19のパンデミックから3年が経過し、国内に於けるワクチン接種や、国産の治療薬であるエンシトレルビル（ゾコーバ[®]）が承認されるなど、ワクチンや治療薬の効果が期待される中、新型コロナウイルスの感染法上の扱いは、本年5月8日より第2類相当から第5類に移行されました。

行動制限を伴わない社会活動が4年ぶりに再開し、本来であれば、名古屋観光ホテルにて於いて総会を開催、ご来賓もお迎えして情報交換会を行いたいところでしたが、準備段階における感染状況、諸般の諸事情等を考慮し、新緑鮮やかな好天の下、記念すべき先進7カ国首脳会議（G7広島サミット）中の令和5年5月21日（日）、本会会館にて開催させていただきました。今回の総会は、2年に一度の役員選挙の年であったにも係わらず、会場の都合上、可能な限り書面による期日前投票をお願い致しましたこと、大変申し訳なく思っております。ご協力をいただきました会員の皆様方には、心より敬意と感謝を申し上げますとともに、お忙しい中、会館にご参集下さいました会員の皆様方にも、改めて御礼申し上げます。なお、来年、令和6年度には、愛知県柔道整復師会の社団設立60周年、本会創立98年（準備段階より足掛け100年）を迎えますゆえ、盛大に式典を開催させていただく予定で御座いますので、よろしくお願い申し上げます。

また、役員選挙では、多くの会員の皆様方から選任して頂き、定時総会同日に執り行われました臨時理事会に於いて6期目の代表理事・会長に推挙されましたこと、身に余る光栄とその重責を感じているところでございます。そして今回新たに選任されました3名の若き理事メンバーが、新しい風を注ぎ込んでくれることを楽しみにしております。

さて、柔道整復業界における開業接骨院の数は、ここ10年間で12,000件以上増えているにも関わらず、柔整療養費の取扱いは1,200億円以上減少しており、コロナ禍を考慮しても、考えられな

い程の、大変厳しい状況が続いております。そのような中、上部団体である日本柔道整復師会では、来年令和6年度の料金改定に向けた対応、方針を検討しておりますので、来年こそは会員の皆様方に胸を張って料金改定結果をご報告できるよう、中央と地方の連携をさらに強固なものとして進めて参りたいと考えております。

本会に於ける令和4年度の事業につきましては、コロナ禍ではありましたが、Web等も活用しながら、何とか、ほとんどの行事を遂行することができました。また以前より、強く設置を求めてまいりました念願の面接確認委員会が、6月より、国保審査会の中に設置される運びとなりましたのも、まじめな先生方が不利益を被ることがないよう、我々が地道に、真正面から働きかけた成果の現れだと思っております。さらに、令和4年度の光熱費高騰支援として一施術所あたり30,000円を愛知県より3月に支給して頂くことができ、今年度は、僅かではございますが、4月から9月までの半年分の光熱費高騰支援として9,000円を支給して頂けることとなっております。

本業界が非常に厳しい情勢の中、我々愛知県柔道整復師会執行部は、日本柔道整復師会とともに、地域住民の皆様方に良質な柔道整復術を真面目に提供している会員の皆様方を守るために、貴重な会費を無駄なく活用させていただき、国、県、名古屋市ほか各市町村や保険者との連携をより一層密にして日々努力してまいります。

最後に新執行部の全員が、持てる力を全力で発揮して、諸問題にしっかりと対応し、少しでも明るい光が見えるよう努力してまいりますので、今後共も会員の皆様方の暖かいご理解、ご協力を賜りますことを節にお願い申し上げ、巻頭言の挨拶とさせていただきます。

◆公益社団法人愛知県柔道整復師会定時総会 令和5年5月21日



愛整総会 表彰



愛整総会 新入会員



2022年日本ベテランズ国際柔道大会 (第17回日本マスタース柔道大会)

(2023年1月21-22日) 講道館

大会2連覇達成 諸山 和美 (豊橋)



半田市亀崎町の潮干祭

(半田支部)



くっかけ
沓掛城址をたずねて



(笠寺支部)